

令和七年
秋号

富八宮

No.118



撮影 佐藤倫子

例祭奉納者芳名

金一封

| | | |
|--------|----|-------|
| 鹿島神宮 | 宮司 | 東俊二郎 |
| 日枝神社 | 宮司 | 宮西修治 |
| 北海道神宮 | 宮司 | 間島誉史秀 |
| 熊野那智大社 | 宮司 | 男成洋三 |
| 鎌倉宮 | 宮司 | 小岩裕一 |
| 氣多大社 | 宮司 | 三井孝秀 |
| 東郷神社 | 宮司 | 福田勉 |
| 大宮八幡宮 | 宮司 | 鎌田紀彦 |
| 乃木神社 | 宮司 | 高山陽充 |
| 湯島天満宮 | 宮司 | 押見友仁 |
| 亀戸天神社 | 宮司 | 大鳥居良人 |
| 芝大神宮 | 宮司 | 勝田博之 |
| 來宮神社 | 宮司 | 雨宮盛克 |
| 水天宮 | 宮司 | 有馬真理江 |
| 亀戸香取神社 | 宮司 | 香取邦彦 |
| 猿江神社 | 宮司 | 神保恵一 |
| 富賀岡八幡宮 | 宮司 | 荒井秀樹 |
| 天祖神社 | 宮司 | 齋藤泰之 |
| 深川神明宮 | 宮司 | 佐和橋義之 |
| 東大島神社 | 宮司 | 内海壽之 |
| 天祖神社 | 宮司 | 小林美香 |
| 熊野三社 | 宮司 | 小野仁志 |
| 吉原神社 | 宮司 | |

氏子町会

| | |
|---------|-------|
| 富岡一丁目 | 四拾萬円 |
| 富岡二丁目 | 四拾七萬円 |
| 門前仲町一丁目 | 志拾八萬円 |
| 門前仲町二丁目 | 志拾萬円 |
| 深川一丁目 | 志拾參萬円 |
| 深川二丁目北 | 八萬円 |
| 深川二丁目南 | 七萬円 |
| 冬木 | 志拾萬円 |
| 永代一丁目 | 七萬円 |
| 永代二丁目北 | 八萬円 |
| 永代二丁目南 | 七萬円 |
| 福住 | 志拾貳萬円 |
| 佐賀 | 志拾萬円 |
| 牡丹一丁目 | 七萬円 |
| 牡丹二・三丁目 | 志拾參萬円 |
| 古石場一丁目西 | 五萬円 |
| 古石場一丁目東 | 五萬円 |
| 古石場二丁目 | 七萬円 |
| 古石場琴平町会 | 八萬円 |
| 越中島 | 志拾參萬円 |
| 清澄一丁目 | 五萬円 |
| 清澄二丁目 | 九萬円 |
| 清澄三丁目北 | 五萬円 |
| 清澄三丁目南 | 四萬円 |
| 白河一丁目 | 九萬円 |
| 白河二丁目 | 志拾參萬円 |
| 白河三丁目 | 志拾四萬円 |
| 白河四丁目 | 六萬円 |
| 三好一丁目 | 八萬円 |
| 三好二丁目 | 八萬円 |
| 三好三丁目 | 八萬円 |

| | |
|--------------|-------|
| 三好四丁目 | 八萬円 |
| 平野一丁目 | 九萬円 |
| 平野二丁目 | 志拾四萬円 |
| 平野三丁目 | 七萬円 |
| 平野四丁目 | 參萬円 |
| 下木場 | 貳萬円 |
| 木場二丁目 | 志拾參萬円 |
| 木場三丁目 | 志拾五萬円 |
| 木場五丁目 | 志拾參萬円 |
| 東陽一丁目 | 志拾八萬円 |
| 東陽二丁目 | 志拾八萬円 |
| 東陽三丁目祭礼委員会 | 志拾陸萬円 |
| 東陽四丁目連合祭礼委員会 | 志拾貳萬円 |
| 東陽五丁目祭礼委員会 | 志拾陸萬円 |
| 東陽六・七丁目 | 參萬円 |
| 千石一丁目 | 八萬円 |
| 石島 | 八萬円 |
| 扇橋一丁目 | 八萬円 |
| 塩浜一丁目 | 貳萬円 |
| 枝川一丁目 | 五萬円 |
| 豊洲 | 志拾七萬円 |
| 東雲一丁目 | 志萬円 |
| 東雲二丁目 | 貳萬円 |
| 有明 | 貳萬円 |
| 辰巳 | 貳萬円 |
| 箱崎二・三丁目 | 參萬円 |
| 箱崎北箱四 | 七萬円 |
| 箱崎北新堀 | 參萬円 |
| 新川一丁目北 | 五萬円 |
| 新川一丁目東 | 五萬円 |
| 新川二丁目靈一 | 五萬円 |
| 新川一丁目西 | 五萬円 |
| 新川二丁目越二 | 五萬円 |
| 新川一丁目南 | 五萬円 |
| 深濱 | 五萬円 |

| | |
|-------------|--------------|
| 志拾萬円 | (株)アトリエ インカワ |
| サンフォレスト牧野 | 菱沼岳司 |
| 七萬円 | 多度雅楽会 |
| 富岡八幡宮 | 神興総代連合会 |
| 五萬円 | 総代 |
| 長谷川健治 | 永代藤秀 |
| Dr.コバ | 濱田照弘 |
| 濱田嘉一 | 細川千穂 |
| 小和記 | 小林和記 |
| 參萬円 | (株)秋山写真工房 |
| (株)安藤・間 | 江東区茶華道会 |
| タウン誌深川 | 武雄栄門・美保 |
| 富岡八幡宮友の会 | テリィ伊藤 |
| 成田山深川不動堂 主監 | 中村照丸 |
| 細川民族舞踊研究会 | 後威會 |
| 大井道彦 | 宮越隆政 |
| 山木会 | 山木千賀 |
| 山崎元裕 | 葵太鼓 |
| 武萬円 | 清水信義 |
| 大井信義 | |

| | |
|------------|---------------|
| 熊野陽一郎 | 茶道裏千家百華の会 |
| 後藤宗華 | そえる |
| 中谷祐介 | 東京メトロ都市開発株式会社 |
| メトログリーン東陽町 | 東京深川道院 |
| 深川 | 松熊俊和 |
| 梅さわ | 深川能舞台 |
| 藤代八千代 | 桑田貴志 |
| 志萬五千円 | 総代 |
| 菅野秀雄 | 設楽英雄 |
| 志萬円 | 葵太鼓 |
| 滑川智也 | 天海尉之 |
| 新井好史 | 井内晴夫 |
| 井内宗鶴 | 井川安正 |
| 井川紀夏 | 石川彩夏 |
| 市川宏治 | 大神 |
| 大嶽部 | 大久保忠博 |
| 岡田学武 | 織田千佳子 |
| 織田正典 | 柿澤秀一 |
| 榊田裕義 | 榊田裕義 |
| 代表取締役 | 代表取締役 |
| 江田洋一 | 江田洋一 |
| 江東区剣道連盟会長 | 江東区剣道連盟会長 |
| 中山峯雄 | 中山峯雄 |
| 江東区剣道連盟理事長 | 江東区剣道連盟理事長 |
| 足立至弘 | 足立至弘 |

深川八幡祭り

8月13日~17日

十七日

御本社二の宮神輿渡御

肩を入れて担ぐのは7年ぶり。
わっしょいの掛け声のもと勇壮に渡御いたしました。
(撮影 佐藤倫子)



十五日
例祭

我が国と世界の平安、氏子崇敬者の繁栄が祈願されました。



御鎮座四百年記念事業奉賛者芳名

(令和七年六月二十一日より令和七年八月三十一日 受付分)

御奉賛たまりました皆様のお名前をここに掲載いたします。
八幡様の末永い御護りをお祈り申し上げます。

貳百萬円

圓城寺永平
株式会社すぎ田グループ

代表取締役 杉田伸太郎

伍萬円

エビス印刷工業株式会社

澤渡盛忠

参萬伍仟円

株式会社精華堂葎総本舗 清水慶太

壹百萬円

甲斐志権
甘味処由はら 湯原いく代

伍拾萬円

佃屋 岩崎龍太郎

伍拾萬円

其角せんべい
濱田嘉一

参拾萬円

柿澤秀一

貳拾萬円

寛心商会株式会社

代表取締役 小堀悦子

眞尾茂

壹拾萬円

株式会社スリー・ウッド

代表取締役 森光敏

武雄神社

T S U C H I Y A 株式会社

代表取締役会長兼社長 土屋智義

壹萬円

青木一郎
有限会社伊原薬局

内田和宏

内田豊實

大川嘉光

川上祐里子

喜田豊

清澄太閣(株)

久保田敏夫

小山正仁

齊藤正昭

沢田明子

澤渡盛隆

澤渡盛通

清水紀之

新川尚子

隅川祥司

高橋真帆

田畑清江

千葉文治

寺井嵩子

新山きよ子

根本弘海

能勢協

野中計彦

(有)ハセガワオートサービス

羽成縫製 染谷敏雄

早川悦子

原田豊

井上慎平

岩本聖子

上原美佳

岡部貞子

葛西俊明

カーベントースミス

上岡とく

清澄歯科クリニック 豊田将盟

小海友行

小嶋敬一

小島道子

佐藤康子

(株)三勝建設

塩谷敏雄

杉山直宏

鈴木深真

須藤徹二

高木光二

千代田光勝

長谷川英資

服部浩一

早川芳江

林健司・美希

有限会社深川会館

渡辺務

渡邊義秋

伍仟円



400年記念事業 ご奉賛のお願い

御鎮座
400年
～新たな百年へ～

●一口 金5,000円

御奉賛頂いた全ての方の御芳名を台帳に記載し御神前に奉告いたします。
奉納頂いた方にはやむをえず伐採した境内樹木で奉製した記念品をお渡しいたします。

申し込み方法

●氏子各町でのお申込み 氏子各町の皆様は各町で行う募金にご応募ください

●八幡宮社務所でのお申込み

ご来社頂き、所定の申込用紙にご記入ください。(午前9時より午後5時まで)

●現金書留でのお申込み

現金書留にて下記までお送りください。なお必ずご協賛頂ける口数・ご住所・お名前・
電話番号を明記した紙を同封願います。

〒135-0047 東京都江東区富岡1丁目20番3号 富岡八幡宮

●銀行振り込みご希望の方は神社までお問い合わせください。

申込み期限 令和9年12月末まで

◆銅板ご奉納のお願い 初穂料1枚 3,000円

御社殿お屋根の葺き替え工事の銅板奉納を受け付けております。
裏面に皆様のお名前・お願いごとをご記入いただけます
社務所にて受付いたします。

商売繁盛・神恩感謝

東京都江東区富岡1-20-3

深川太郎



平泉水掛け神輿 30年

7月19・20日、岩手県平泉町で30周年を記念する『平泉水かけ神輿』が行われ、深川から平野三丁目の神輿と担ぎ手250名が参加、神職も出向して御霊入れなどの神事を奉仕しました。この行事は平成7年9月、平泉900年を記念する『甕れ黄金・平泉祭』に深川八幡祭りの神輿が招かれたことがきっかけで、この時の威勢の良い神輿振りと水かけに魅せられた平泉の皆さんが「我が町でもぜひ神輿渡御を行いたい」と熱望して、翌年から始められました。以来毎年深川からも大勢の担ぎ方が参加、5年目ごとには当神社の町神輿も参加して盛大な神輿担ぎを披露しています。



富ヶ岡行事ごよみ

10月 神無月

1 月次祭 (縁日)

末社・金刀比羅社例祭

12 末社・花本社例祭

15 月次祭 (縁日)

末社・粟島社例祭

17 神嘗奉祝祭

伊勢神宮で神嘗祭(新穀をお供えし神恩に感謝する祭典)が齋行されることを祝うお祭りです。

20 末社・事代主社例祭

28 月次祭 (縁日)

11月 霜月

1 月次祭 (縁日)

明治祭

明治天皇のお誕生日に当たるこの日、日本の近代を開きになった御遺徳をしのび、お祭りが行われます。

12 末社・大鳥神社例祭 一の酉



15 月次祭 (縁日)

七五三詣

この日を中心に七五三のお祝いがおこなわれます。

新嘗祭

御神前に今年の新穀をお供えし、五穀豊穣を感謝する、最も重要なお祭りのひとつです。

24 末社・大鳥神社例祭 一の酉

28 月次祭 (縁日)

12月 師走

1 月次祭 (縁日)

15 月次祭 (縁日)

28 月次祭 (縁日)

31 大祓 ※午後三時齋行

六月三十日の「夏越の大祓」と同じく、半年間の罪穢れを祓うお祭りです。清々しい心身で新年を迎えましょう。

除夜祭 ※大祓に続いて齋行

この一年、神様にお守り頂いたことへ感謝し、新年の更なる安寧を祈るお祭りです。

熊手の西の市

十一月の西（二日）水

熊手の西（二日）水（熊手）

かみしろ 神代巫女の市
西の市
Q&A



十一月西の日の大鳥神社例祭にあわせて開かれる西の市。初冬の風物詩として、当日は家内安全・商売繁昌の熊手が授与され熊手商の威勢の良い手締めが鳴り響きます。

各日とも開催を知らせる煙火が十二時十五時十八時に打ち上げられます。

Q 西の日って？
A 今年は巳年です。言うまでもなく十二支は年ごとに割り当てられ、十二年周期で十二支が一回りしています。実は同様のことが、日や時間にも割り当てられています。したがって西の日も十二日に一度巡ってきます。十一月は三十日間ありますので、この西の日は必ず二日はあり、年によっては三日あります。

そして最初の西の日を「一の西」、二番目を「二の西」、三番目があればそれを「三の西」と称し、大鳥神社の例祭が御奉仕されます。

Q 熊手とは？

西の市で授与される縁起物です。福を掻き込む、取り込むとされ、神社では御守りと稲穂を付けた「かきこめ守り」として授与しています。このほかに枳や小判、おかめといった縁起物を付けたものもあり、開運、財運、家庭円満といった御利益を求めて毎年多くの参拝者が受けて行かれます。

提灯奉納のお願い

この西の市では、神様の「みあかし」として境内に皆様のお名前を記名した提灯を掲げております。どなたでも申し込めますので、ぜひお気軽に社務所までお問い合わせください。

- 大提灯（二灯） 一五〇〇〇円
- 小提灯（二灯） 五〇〇〇円

七五三のお子様、そしてご家族の皆様、本当におめでとうございます！
 お子様のつつがない成長は、ご家族の何よりの喜びですね。
 そうした成長も、神様のお守りがあればこそです。
 ぜひご家族おそろいでお詣りください！



祝 七五三

衣装

東衣装店にてご予約承ります。衣装は当日神社にご用意いたします

祈祷

御本殿にてお子様の氏名を読み上げます
 当日申込を承ります
 初穂料 5,000円～



着付

神社にてご予約承ります。当日は会館内にて着付します
 ご家族もどうぞ

写真

神社会館内にて撮影いたします
 予約承ります

各種金額等詳細はホームページにて！
 衣装・着付けはお早めにご予約ください

A

そんなことはありません。神様にお詣りするのにふさわしい服装であれば、洋服でも大丈夫ですよ。一生に一度のお祝いです、おめかししてはいかがでしょうか？

Q

**着物を着ないと
いけないの？**

A

その年の満年齢に一歳加えた年齢を数え年といいます。元来は数え年でお祝いしましたが、現在は満年齢でも構いません。

Q

数え年って？

A

かつては十一月十五日にお詣りしていましたが、現在はその近辺の、皆さんが都合のいい日を選んで来られる方が多いです。

Q

**お詣りは
いつすればいいの？**

かみしろ
神代巫女の
七五三
Q&A

